

2015年度 第27回特別企画セミナー(名古屋)ご報告

2015年4月16日(木)、第27回特別企画セミナーを名古屋 安保ホールで開催致しました。医療法人社団航仁会理事長、渡航医学センター西新橋クリニック院長大越裕文先生より、「渡航中の健康管理対策」についての講演ならびに「海外派遣企業での新型インフルエンザ対策ガイドライン 2014年版(*)」の解説をいただきました。同ガイドラインは2009年に旧海外勤務健康管理センターが作成、運営管理している日本渡航医学会が5年ぶりに改訂したもので、当基金が作成事務局を務めました。このガイドラインを各企業において海外で勤務する従業員への新型インフルエンザ対策として活用していただけようテーマを絞って今年の1月(大阪)と2月(東京)にセミナー開催しております。名古屋でシリーズ3回目となりました。愛知県内はもとより、北海道、関東、関西からもご参加いただきました。皆様、ありがとうございました。

【来場者】

総数 29 名。

内訳は、医師 4 名、看護師・保健師 8 名、企業人事総務・リスク安全管理担当などの方々 17 名。

【講演】

「海外勤務中の健康対策」

医療法人社団航仁会理事長

渡航医学センター西新橋クリニック院長 大越裕文先生



クリニックのある新橋という街の話題からスタート、海外勤務者に対する健康管理の問題点を列挙して、そのために必要な対策として、企業が知っておくべきこと、健康管理のポイント、さらに海外医療機関視察の際にチェックしているポイントも教えていただきました。

今回は参加者にあらかじめ質問をいただいており、後半のパートではそれらの質問と、会場から出た追加質問もあわせて、先生から具体的な解説がありました。質問を出してくださった方々のおかげでお役立ち情報を共有できるQ&Aタイムとなりました。

大越先生の丁寧なご説明に感謝申し上げます。



当日は、試験的にビデオ通話システムを利用して虎ノ門のJOMF事務局へライブ中継を行いました。手持ちのデバイスを活用してのささやかな試みでしたが、国内での試験としては成功といえる結果でした。さらに有効な活用方法を検討する予定です。

(*)インフルエンザ対策ガイドラインについて

ホームページにPDF版を掲載してご紹介しております。会員企業用には冊子もご用意し、登録された送り先に送付しております。会員企業の方へは在庫に応じて追加送付しますのでご希望があればどうぞご連絡ください。(電話 03-3593-1001)

2015年4月22日